

平成31年度

ニホンザル管理事業実施計画書(市町村実施分)

白石市	1
角田市	2
蔵王町	3
七ヶ宿町	4
川崎町	6
丸森町	7
仙台市	9
山元町	11
加美町	13

令和元年8月

宮城県環境生活部自然保護課



白石市

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

	H30計画	H31計画	備考
1 被害軽減目標			
(1) 面積(下段前年度)	2.96 ha 3.29 ha	(1) 面積(下段前年度実績) 2.61 ha 2.90 ha	
(2) 金額(下段前年度)	3,150 千円 3,494 千円	(2) 金額(下段前年度実績) 2,947 千円 3,275 千円	
(3) 作物 水稻、りんご、柿、大豆 (4) その他		(3) 作物 水稻、豆類、果樹等 (4) その他	
2 被害防除対策			
(1) 銃器による群れの追い上げ及び捕獲の実施		2 被害防除対策 (1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施	年間被害対策費合計 ※他の鳥獣との合計額 34,172 千円
(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助		(2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助	
(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底		(3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底	
3 個体数管理			
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	0 頭 50 頭 0 頭 0 頭	3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	0 頭 50 頭 2 頭 0 頭
4 生息環境管理			
(1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進する。		4 生息環境管理 (1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進する。	(1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進する。
(2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進する。			(2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進する。
5 その他			
(1)			

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

角市

H30計画		H31計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	0.00 ha 0.01 ha	(1) 面積(下段前年度)	0.00 ha	
(2) 金額(下段前年度)	0 千円 7 千円	(2) 金額(下段前年度)	0 千円 0 千円	
(3) 作物 未成熟トウモロコシ		(3) 作物 未成熟トウモロコシ、		
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策	2 被害防除対策	年間被害対策費合計 1,033 千円		
(1) 枝の実などの放置をなくすよう周知する。 (2) 定期的パトロールを実施する。 (3) 銃器による追い払い、捕獲を実施する。 (4) ニホンザル用の電気柵設置を推奨する。	(1) 食べない果実等放置の防止を周知 (2) 定期的にパトロールの実施 (3) 銃器による追い払い、捕獲の実施 (4) 被害内容に応じた諸対策の提案			
3 個体数管理	3 個体数管理	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數		
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 頭 頭 頭	頭 頭 頭 頭	15 15 15 15	頭 頭 頭 頭
4 生息環境管理	4 生息環境管理	(1) 実施隊による被害防止パトロールを実施 (2)		
(1) 実施隊による被害防止パトロール等による生息域の非拡大化 (2)				
5 その他	5 その他	(1) 住民の被害防止意識の啓発		
(1) 被害防止対策の呼びかけに努める。				

平成31年度二木シザル管理事業実施計画（市町村分）

藏王町

H30計画		H31計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	0.01 ha	(1) 面積(下段前年度)	0.01 ha	面積は平成28年度の50%、金額は平成28年度の90%に抑えることを目標としている。
(2) 金額(下段前年度)	0.02 ha 37 千円 34 千円	(2) 金額(下段前年度)	0.01 ha 37 千円 25 千円	
2 被害防除対策	(3) 作物 林檎、白菜 (4) その他	2 被害防除対策	(1) 鉄器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。 (2) 電気柵、耐用性障壁物の設置に対する補助を実施。 (3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。	(1) 11,277千円 ・蔵王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 8,400千円 ・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 2,000千円 ・蔵王町狩獵免許所得促進事業補助金 877千円
3 個体数管理		3 個体数管理		個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 (1) 生息調査の実施。 (2)
4 生息環境管理		4 生息環境管理		(1) 山林側との境界付近の除草作業により 領域の明確化を図る。 (2)
5 その他		5 その他		(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との 広域的な被害対策の実施。

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

七ヶ宿町

H30計画		H31計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	6.30 ha	(1) 面積(下段前年度)	0.31 ha	昨年度実績の2割減を目標とする。
(2) 金額(下段前年度)	0.31 ha 2,470 千円 307 千円	(2) 金額(下段前年度)	0.37 ha 275 千円 344 千円	昨年度実績の2割減を目標とする。
(3) そば、水稻、野菜の被害軽減		(3) 水稻、野菜の被害の軽減		七ヶ宿町の特産である水稻の被害軽減は重要な課題であり、電気柵等の設置の推奨及び定期的な見回りの徹底を指導する。
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策		
(1) 電気柵設置の推奨		(1) 電気柵等設置の推奨		年間被害対策費合計 72,548 千円
(2) 追い払いの実施		(2) 追い払いの実施		電気柵等の設置を促し、管理・見回りについても指導を行う。また、町単独事業で電気柵等の設置及び購入に係る費用の5分の4を補助する。
(3)				なお、常時追い払い活動を実施し、ニホンザルとの境界を明確にする。
3 個体数管理		3 個体数管理		
個体数調整による目標捕獲数	0 頭	個体数調整による目標捕獲数	0 頭	
有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	200 頭	有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	200 頭	七ヶ宿町鳥獣被害防止計画に基づき明記。
発信機装着の増設数	3 頭	発信機装着の増設数	2 頭	
発信機装着の更新基数	3 頭	発信機装着の更新基数	2 頭	生息調査の実施により、群れの流動域や個体数を把握し、農作物の被害軽減を図る。
(1) 生息調査の実施		(1) 生息調査の実施		
(2)		(2)		

4 生息環境管理	4 生息環境管理	行政区長や防災無線、広報誌等を活用し周知・徹底を図る。
(1) 取り残し農作物の除去の指導 (2) 耕作放棄地の軽減	(1) 取り残し農作物の除去の指導 (2) 耕作放棄地の軽減	
5 その他	5 その他	南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会に参画し、隣接自治体等と情報共有を図り、効果的な被害対策を実施する。
(1) 南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会 との広域的な被害対策実施	(1) 南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会 との広域的な被害対策実施	

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

川崎町

	H30計画	H31計画	備考
1 被害軽減目標			
(1) 面積(下段前年度)	0.32 ha 0.46 ha	(1) 面積(下段前年度) 0.15 ha 0.22 ha	被害面積、金額とともに昨年の3割減を目指す。
(2) 金額(下段前年度)	494 千円 706 千円	(2) 金額(下段前年度) 124 千円 178 千円	
(3) 作物 かぼちゃ、大豆、トウモロコシ等	(4) その他	(3) 作物 果樹類・とうもろこし・デントコーン・かぼ (4) その他	
2 被害防除対策		2 被害防除対策	年間被害対策費合計 19,214 千円
・実施隊による捕獲活動の実施 ・電気柵の普及、補助 ・広報等での有害鳥獣の対策紹介		・実施隊による捕獲活動の実施 ・電気柵の普及、補助 ・広報等での有害鳥獣の対策紹介 ・実施隊による週一回の町内ペトロール	①H30農作物有害鳥獣駆除対策業務金 2,828千円 ②緊急捕獲二ホンザル分、サルバトロール等 3,386千円 ③電気柵補助金 13,000千円 (イノシシ、ツキノワグマ、ニホンザル含む)
3 個体数管理		3 個体数管理	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 生息域調査の実施	頭 50 頭 2 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 頭 50 頭 2 頭 頭	
4 生息環境管理		4 生息環境管理	
看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。		看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。	
5 その他		5 その他	

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

丸森町

H30計画		H31計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	0.10 ha 0.00 ha	(1) 面積(下段前年度)	0.10 ha 0.04 ha	
(2) 金額(下段前年度)	100 千円 0 千円	(2) 金額(下段前年度)	100 千円 51 千円	
(3) 作物	水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根、 柿、りんご	(3) 作物	水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根、 柿、りんご	
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策		年間被害対策費合計 10647 千円
(1) 住民による自主防除対策への支援		(1) 住民による自主防除対策への支援		・電気柵設置に対する補助 54 千円
・電気柵設置に対する補助		・電気柵設置に対する補助		・追払い用花火、鳥獣被害対策実施隊による銃器をを使った追払い、捕獲の実施 7,651 千円
・追払い用花火の無料配布(希望者)		・追払い用花火の無料配布(希望者)		・追払い用花火、鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施 2,942 千円
(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施		(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施		
(3) 追払いパトロール員による花火での追払いの実施		(3) 追払いパトロール員による花火での追払いの実施		
3 個体数管理		3 個体数管理		
個体数調整による目標捕獲数	頭 22 頭 2 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数	頭 20 頭 2 頭 頭	
有害鳥獣捕獲による想定捕獲数		有害鳥獣捕獲による想定捕獲数		
発信機装着の増設数		発信機装着の増設数		
発信機装着の更新基数		発信機装着の更新基数		
(1)		(1)		
(2)		(2)		

<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p> <p>(2)</p>	<p>4 生息環境管理</p> <p>(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。</p> <p>(2)</p>
<p>5 その他</p> <p>(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。</p> <p>(2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>	<p>5 その他</p> <p>(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。</p> <p>(2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。</p>

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画

仙台市

	H30計画	H31計画	備考
1 被害軽減目標			
(1) 面積 0.09ha未満 (前年度0.10ha)	1 被害軽減目標 (1) 面積 9a未満 (2) 金額 120千円未満	1 被害軽減目標 (1) 面積 9a未満 (2) 金額 120千円未満 (3) 作物 水稻、長ねぎ、大根、白菜、りんご等 (4) その他 (人身被害・生活被害) サルの工さとによる誘引物(果樹や農作物の残さ等)の除去や適切な管理を所有者に呼びかけ、注意喚起を行うことにより、生活被害の未然防止を目指す。	仙台市鳥獣被害防止計画（平成29年度策定）における被害軽減目標（平成32年度）の達成を図る。
2 被害防除対策			
(1) 日常的な啓発・注意喚起	2 被害防除対策 (1) 日常的な啓発・注意喚起 ・サルとの適切な接し方や被害防止対策について、市ホームページへの掲載や公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発 ・出没が多い地域の地区まつり等で啓発	2 被害防除対策 (1) 日常的な啓発・注意喚起 ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供 ・サルとの適切な接し方や被害防止対策について、市ホームページへの掲載や公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発 ・出没が多い地域の地区まつり等で啓発	
(2) 出没情報を受けた際の対応	(2) 出没情報を受けた際の対応 ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導。 ・農作物収穫後の残さ処理の指導等。	(2) 出没情報を受けた際の対応 ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防止対策の助言・指導 ・必要に応じて、花火による追い払いを実施 ・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施。	
3 個体数管理			
個体数調整による捕獲数	3 個体数管理 個体数調整による捕獲数 130頭（上限）	個体数調整による捕獲数 130頭 発信機装着の増設・更新数 14頭	130頭 発信機装着の増設・更新数 15頭（GPS発信機1機を含む）
発信機装着の増設・更新数	(1) 群れの生息状況管理 ・電波発信機装着により、群れの位置情報の把握 14群 (2) 個体数調整による捕獲実施（人里に馴れ、奥山に戻らない群れへの対応） ・箱わなによる捕獲実施 設置数 27基（最大） ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施（秋保地区の2基に加え、宮城地区に新たに設置予定） ・農地や人家に出没を繰返し、山に戻らない群れについては、地域特性に応じた追い上げ・捕獲を実施。	(1) 群れの位置情報の把握 ・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握 (2) 捕獲対策（人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応） ・箱わな設置や定期パトロールによる捕獲の実施 ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施（秋保地区：2基、宮城地区：2基） ・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施（捕獲に重点を置いて実施）	

4 生息環境管理	4 生息環境管理
<ul style="list-style-type: none"> ・群れの位置情報の把握による追い上げや捕獲への活用。 ・効果的な追い上げや捕獲の実施。 ・サルとの適切な接し方や被害防止対策につき、市ホームページや公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発。 	<ul style="list-style-type: none"> ・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施。 ・サルとの適切な接し方や被害防止対策につき、市ホームページや公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発
5 その他	5 その他

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

山元町

	H30計画	H31計画	備考
1 被害軽減目標			
(1) 面積(下段前年度)	0.04 ha 0.01 ha	0.04 ha 0.00 ha	
(2) 金額(下段前年度)	100 千円 11 千円	100 千円 0 千円	
(3) 作物 野菜、柿		(3) 作物 リンゴ、野菜	
(4) その他		(4) その他	
2 被害防除対策			
(1) 緊急出動体制の整備、行政区長を経由して、被害を受けた農家個々が追い払い用の花火により追い払いを実施。		年間被害対策費合計 実施隊日当等	879 千円
(2) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を行う。			
(3) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。			
3 個体数管理			
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	10 頭 頭 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	10 頭 頭 頭 頭
(1)これまで捕獲した実績はないが、被害が拡大するようであれば個体数調整のため捕獲する必要がある。		(1)これまで捕獲した実績はないが、被害が拡大するようであれば個体数調整のため捕獲する必要がある。	住民からの目撃情報や被害情報があれば、で きる限り現場確認し、情報収集に努める。

4 生息環境管理	4 生息環境管理 (1)りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。
5 その他	5 その他

平成31年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

加美町

H30計画		H31計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		1割から2割の軽減を目指とする。
(1) 面積(下段前年度)	3.01 ha 3.77 ha	(1) 面積(下段前年度)	3.77 ha 1.57 ha	
(2) 金額(下段前年度)	405 千円 507 千円	(2) 金額(下段前年度)	507 千円 368 千円	
(3) 作物	水稻、野菜、柿 (4) その他	(3) 作物 水稻、果樹、いも類、野菜 (4) その他		年間被害対策費合計 3,132 千円
2 被害防除対策		2 被害防除対策		町鳥獣被害防止対策協議会助成事業を活用する。
(1) 電気柵による畠への侵入防止 (2) 被害防除機材への導入助成 (3) 音花火による追払い (4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇		(1) 電気柵による畠への侵入防止 (2) 被害防除機材への導入助成 (3) 音花火による追払い (4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇 (5) サル用囲いわなによる捕獲		
3 個体数管理		3 個体数管理		猿捕獲用囲いわな導入数 2基
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 (1) 箱わなによる捕獲頭数の向上 (2)	頭 頭 頭 50 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 (1) 箱わなによる捕獲頭数の向上 (2) 実施隊によるパトロールの実施	50 頭 頭 頭 頭	
4 生息環境管理		4 生息環境管理		広報誌等での警護活動
(1) 町ホームページ等での捕獲事業の周知 (2)		(1) 放置された果樹のもぎ取り处分の推進 (2) 耕作放棄地の刈払いの推進		
5 その他		5 その他		(1) 町ホームページでの捕獲事業の周知
(1) 広報誌等での鳥獣被害防止協議会活動周知				

